

平成 27 年度 市政運営会議 議事概要

日 時	平成 27 年 9 月 25 日（金） 13：30～13：45
議 題	平成 28 年度に向けた市政取組方針について
出席者	高島市長，貞刈副市長，中園副市長，荒瀬副市長，総務企画局長， 財政局長，財政局財政部長，総務企画局企画調整部長
決定事項	○市民ニーズや社会経済情勢の変化等を踏まえ，平成28年度に向けた政策推進，行財政改革，予算編成，組織編成に関する基本的な考え方を示す「市政取組方針」を決定するもの 資料 1 …… 平成28年度に向けた市政取組方針について（通達）（案） 資料 2 …… 平成 28 年度に取組みを強化する施策
議事要旨	【荒瀬副市長】 組織編成については，特に女性活躍の推進や育休・産休，介護休暇等に対する柔軟な対応など，広い視点をもって編成にあたってもらいたい。 【中園副市長】 観光，ビジネスなどの分野は，それぞれの努力が今成果となつて一斉に表れ始めているが，これらを受け止める交通システムなど都市基盤の部分に生じてきている新たな課題に対しては，適正な予測のもと，早め早めに手を打つことが大事であり，しっかり取り組んでももらいたい。 【貞刈副市長】 行政ニーズの多様化や超高齢社会への対応が求められる中で，それを支える財源や職員は限られている。平成 28 年度は今まで以上に，選択と集中の観点から，より一層，積極的に民間活用や事業・組織の優先順位の最適化を図り，持続可能な市政運営をめざして取り組んでももらいたい。

【高島市長】

平成 28 年度は、生活の質の向上と都市の成長がしっかり実感できるように、「福岡市総合計画」に沿った施策・事業を着実に推進するとともに、福岡を次のステージに飛躍させるためのチャレンジ「FUKUOKA NEXT」の取組みを積極的に展開、発信し、福岡市民や経済が元気になり、様々なことにチャレンジできるようなきっかけを行政として広げていってほしい。

各局区においては、KPI やビッグデータの活用等による確かな根拠に裏打ちされた施策の立案や改善の積み重ねを進め、全体最適の観点から、しっかりと予算編成・組織編成に取り組んでもらいたい。